

## 平成25年度魅力ある学校づくり調査研究事業実績報告書

都道府県・政令指定都市教育委員会名〔千葉県教育委員会〕

1 事業実施期間 平成25年4月23日～平成26年3月25日

## 2 拠点校及び連携校

区分	学校名	学級数	児童生徒数
拠点校(中学校)	八街市立八街中学校	23(5)	582
連携校 (拠点校中学校区内の小学校)	八街市立八街東小学校	33(7)	852
	八街市立八街北小学校	14(2)	320
		( )	
		( )	

※学級数の( )には、特別支援学級数を内数として記入

※学級数及び児童生徒数は平成25年5月1日現在で記入

## 3 意識調査(アンケート共通項目)

(%)

学校種	学年等	実施時期	児童生徒数(人)	ア 学校が楽しい				イ みんなで何かをするのは楽しい				ウ 授業に主体的に取り組んでいる				エ 授業がよくわかる			
				1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
中学校	全年計	前年①	528	38.4	41.3	14.4	5.9	50.3	34.3	11.4	4.0	28.4	49.1	18.7	3.8	28.6	48.5	17.3	5.6
		前年②	543	39.6	41.1	12.3	7.0	51.7	35.0	8.5	4.8	32.2	51.0	13.8	3.0	22.6	51.5	18.5	7.4
		本年①	517	44.7	38.1	10.8	6.4	55.7	31.7	9.1	3.5	35.1	49.4	12.4	3.1	25.1	54.8	16.2	3.9
		本年②	477	43.5	39.7	11.3	5.5	51.4	36.1	9.6	2.9	36.6	47.5	13.0	2.9	23.1	54.6	17.9	4.4
	3	中2①	167	45.5	37.7	11.4	5.4	51.2	33.5	11.0	4.3	25.7	48.2	19.6	6.5	22.6	45.3	23.3	8.8
		中2②	174	47.1	36.2	9.2	7.5	55.2	29.3	9.2	6.3	37.0	45.1	15.0	2.9	24.9	51.4	12.7	11.0
		中3①	175	48.6	39.4	8.0	4.0	57.1	32.0	8.6	2.3	34.3	57.1	6.3	2.3	20.0	59.4	17.1	3.4
		中3②	167	54.5	33.5	9.0	3.0	65.8	22.8	8.4	3.0	49.7	39.5	9.6	1.2	25.1	57.5	14.4	3.0
	2	中1①	180	43.1	39.8	11.6	5.5	61.5	27.5	7.7	3.3	33.9	50.0	13.3	2.8	38.0	51.1	8.2	2.7
		中1②	182	35.2	45.1	14.8	4.9	47.8	40.7	8.2	3.3	25.3	54.4	18.1	2.2	20.4	54.2	20.4	5.0
		中2①	178	41.0	34.3	15.7	9.0	53.4	33.7	8.4	4.5	36.7	46.3	13.6	3.4	22.5	51.6	20.8	5.1
		中2②	158	34.2	42.4	15.2	8.2	44.3	41.8	12.0	1.9	29.9	50.3	16.6	3.2	19.0	55.0	22.8	3.2
	1	小6①	172	50.6	36.6	8.7	4.1	63.5	30.0	5.3	1.2	35.8	40.6	20.6	3.0	49.7	37.7	10.2	2.4
		小6②	175	52.0	34.9	9.1	4.0	61.1	29.7	6.9	2.3	24.6	58.9	13.1	3.4	45.1	45.7	6.9	2.3
		中1①	164	44.5	40.9	8.5	6.1	56.6	29.3	10.4	3.7	34.1	44.5	17.7	3.7	33.5	53.1	10.4	3.0
		中1②	152	41.1	43.7	9.9	5.3	42.8	44.7	8.6	3.9	28.9	53.3	13.2	4.6	25.2	50.9	16.6	7.3
小学校	高学年計	前年①	387	54.8	32.3	9.3	3.6	69.4	24.6	5.0	1.0	38.8	45.7	13.1	2.4	50.3	38.0	10.1	1.6
		前年②	393	58.0	30.4	8.5	3.1	69.8	23.3	5.3	1.7	34.7	51.9	10.8	2.6	49.0	41.4	7.5	2.1
		本年①	434	51.4	35.0	8.5	5.1	66.2	26.3	6.3	1.2	39.6	46.0	11.6	2.8	45.0	42.6	8.9	3.5
		本年②	430	58.4	31.4	6.0	1.2	69.6	25.1	3.7	1.6	45.0	45.2	9.1	0.7	47.9	40.2	9.1	2.8
	6	小5①	215	58.1	28.8	9.8	3.3	72.1	22.1	4.8	1.0	41.1	49.8	7.2	1.9	50.7	38.3	10.0	1.0
		小5②	218	62.9	26.8	8.0	2.3	73.7	20.3	4.6	1.4	43.0	46.2	8.9	1.9	52.1	38.0	8.0	1.9
		小6①	212	55.2	31.6	8.5	4.7	69.8	24.5	5.2	0.5	42.0	47.1	8.5	2.4	51.9	37.3	7.5	3.3
		小6②	216	53.2	32.4	7.9	6.5	62.5	30.6	4.6	2.3	43.9	44.9	9.8	1.4	41.6	43.0	11.7	3.7
	5	小5①	222	43.2	42.3	8.6	5.9	58.6	30.2	8.6	2.7	34.2	44.1	18.0	3.6	33.3	51.8	11.3	3.6
		小5②	214	63.5	30.4	4.2	1.9	76.7	19.6	2.8	0.9	46.0	45.5	8.5	0.0	54.2	37.4	6.5	1.9

学 校 種 別	学 年 等	実 施 時 期	児 童 生 徒 数 (人)	オ 叩かれたり、けられ たり、強く押されたり した				カ 暴力ではないが、い じわるをされたり、イ ヤな思いをさせられた りした				キ 叩いたり、けったり、 強く押ししたりした				ク 暴力ではないが、い じわるをしたり、イヤ な思いをさせたりした			
				1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
中 学 校	全 学 年 計	本年①	517	83.8	12.1	1.6	2.5	79.2	13.8	2.7	4.3	88.0	8.9	1.4	1.7	85.2	11.1	1.6	2.1
		本年②	477	87.2	8.6	2.5	1.7	84.3	10.1	2.3	3.4	87.6	8.4	1.9	2.1	86.1	9.5	2.3	2.1
	3	中3①	175	89.7	7.6	1.1	1.7	84.0	10.3	2.9	2.9	92.4	3.4	1.7	2.3	92.6	4.6	0.0	2.9
		中3②	167	89.8	9.0	1.2	0.0	91.0	7.8	0.0	1.2	94.0	4.8	0.0	1.2	90.4	6.6	1.8	1.2
	2	中2①	178	85.9	13.0	0.6	0.6	75.8	16.9	3.4	3.9	82.6	14.6	1.7	1.1	77.5	16.9	3.9	1.7
		中2②	158	89.3	6.3	1.9	2.5	80.3	11.4	3.2	5.1	84.1	12.0	2.6	1.3	82.1	10.8	4.5	2.6
	1	中1①	164	75.2	16.1	3.1	5.6	78.3	14.3	1.9	6.2	89.4	8.7	0.6	1.9	85.7	11.8	0.6	1.9
		中1②	152	82.3	10.5	4.6	2.6	81.0	11.2	3.9	3.9	84.8	8.6	2.6	4.0	85.4	11.3	0.7	2.6
小 学 校	高 学 年 計	本年①	434	72.4	17.2	3.9	6.5	68.3	19.7	3.9	8.1	82.2	13.9	1.9	2.1	82.1	13.9	1.9	2.1
		本年②	430	77.2	14.4	3.7	4.7	73.4	18.4	3.3	4.9	85.3	11.4	0.7	2.6	83.4	14.0	0.7	1.9
	6	小6①	212	72.6	16.0	5.7	5.7	64.6	22.2	3.8	9.4	77.4	17.9	1.9	2.8	80.7	15.1	1.9	2.4
		小6②	216	78.2	15.3	1.4	5.1	73.1	17.6	3.7	5.6	83.3	14.8	0.5	1.4	79.6	18.1	1.4	0.9
	5	小5①	222	72.1	18.3	2.3	7.3	71.7	17.4	4.1	6.8	86.8	10.0	1.8	1.4	83.6	12.8	1.8	1.8
		小5②	214	76.1	13.6	6.1	4.2	73.8	19.2	2.8	4.2	87.5	7.9	0.9	3.7	87.4	9.8	0.0	2.8

※小学校は、連携校の合計

※実施時期の第1回(①)は5月ごろ、第2回(②)は12月ごろに実施したもの

※「オ」～「ク」の項目は、平成25年度から実施

※本年度第2回(②)以外は、「ブロック協議会資料」に記載した数値を記入

#### 4 課題・目標・取組

課題	自分に自信がもてず、人間関係づくりも苦手なため、授業や諸活動への意欲をもつことができない児童生徒がいる。
目標	自他共に大切にし、豊かな人間関係を築き、仲間と共に主体的に学び合い、諸活動に意欲的に取り組むことのできる児童生徒を育成する。
取組	小小連携、小中連携(学習・生活・環境)を更に深めて、『学び合い』の授業、異年齢での活動、絆づくりや花と歌声を育む活動等を実践する。

#### 5 重点推進事項

小・中共通	①小小・小中の学習連携を確かなものにしていく。＜児童生徒主体の『学び合い』＞ ②小小・小中の生活連携を確かなものにしていく。＜[朝の読書,給食,清掃]の共通指導＞ ③絆づくりの場となる小小・小中交流を推進していく。＜歌声交流,部活動交流,交流授業＞
中学校	①学習ルールを徹底し、生徒主体の『学び合い』の授業へ改善していく。 ②行事等への兄弟学級の取組を通して、絆を深め、やる気と自信を育む。
小学校	①児童主体の『学び合い』の授業を発達段階に応じて推進していく。 ②幼小、小中交流や異学年交流を通して、所属感や自己有用感を育む。

## 6 意識調査結果の分析と考察

成 果	成果があがったと考えられる主な理由
「学校が楽しい」「みんなで何かをするのは楽しい」「授業に主体的に取り組んでいる」については、小中共に24年度よりもポイントアップしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒主体の学習をめざし、『学び合い』の学習を取り入れてきたことで、主体的に取り組む児童生徒が増えてきたと考えられる。</li> <li>・小中歌声交流会の実施や校内歌声交流会（小学校）、合唱コンクール（中学校）の実施等、絆づくりの場を設ける取り組みをしてきたことで、「学校が楽しい」ととらえる児童生徒が増えてきたと考えられる。</li> </ul>

課 題	課題として残ったと考えられる主な理由
<p>「授業がよくわかる」については、中3は伸びてきたが、中1が下がってしまった。</p> <p>「みんなで何かをするのは楽しい」は、6年生が下がってしまった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業に主体的に取り組む生徒が増え、中3は授業内容もよくわかる生徒が増えてきたが、中1は下がってしまった。授業への主体的な取り組みが理解と連動していくように、今後、工夫していきたい。</li> <li>・6年生の中学校への不安を解消するために、小中歌声交流会や交流授業、部活動体験などを行って中学校生活への希望や期待がもてるようにしてきたが、新しい中学校生活への不安は全て解消とはならない。中学校進学への不安を解消していく手立てをさらに工夫していきたい。</li> </ul>

## 7 2年間の調査研究の成果と課題

- ① 小小・小中の学習連携を確かなものにしていく。＜児童生徒主体の『学び合い』＞
  - 小中共に『学び合い』の学習を取り入れ、児童生徒主体の授業をめざして展開するようになり、「授業に主体的に取り組む」児童生徒が増えてきた。
  - 学び合いを通して、お互いを認め合う雰囲気や柔らかい表情が増え、児童生徒同士の関わりが多くなってきた。学級を学習集団として高めていこうという意識が教職員から児童生徒に広がってきた。
  - 教え合いや言い合いになってしまうこともまだ多いので、学び合いのステップ 0~3を見直し、学習規律の確立から学びの本質、教科の本質へステップアップが必要。
- ② 小小・小中の生活連携を確かなものにしていく。＜[朝の読書, 給食, 清掃]の共通指導＞
  - 小中の教職員の相互参観で、小学校で身につけた良い習慣を中学校でも継続させていこうという中学校の教職員の意識が高まり、継続指導ができるようになってきた。
  - 「朝の読書・給食・清掃」について、小小・小中で共通指導のマニュアルを作り、実践してきた。小中で同じ目的に向かって、共通の指導ができてきたため小中の接続がスムーズになった。
- ③ 絆づくりの場となる小小・小中交流を推進していく。＜歌声交流, 部活動交流, 交流授業＞
  - 小小の歌声交流を行ったことで、小小の6年生同士の関わりが広がり中学校生活への不安が解消してきたことで、中1の不登校の未然防止に役立った。
  - 小中の歌声交流や部活動体験、中学校教職員の出前授業等を通して、児童生徒の交流や教師と児童の交流が生まれ、6年生が中学校生活への希望や期待をもてるようにしてきた。6年生の中学校生活への不安が解消してきたことで、中1の不登校が大きく減少した。

## 8 取組内容

### (1) 月別実施内容

※「実施状況」の欄は、次の記号で取組内容ごとに示す。

○・・・予定どおり実施

△・・・時期を変更して実施又は実施予定

◇・・・計画書にはないが新たに実施

×・・・実施しなかった

### <平成24年度>

月	小学校における主な実施内容	実施状況	中学校における主な実施内容	実施状況
4月	第1回市教委指導主事訪問 (全小全学級参観) <毎月実施> 「全校縦割りグループ」編成 (八街北小) <毎月活動実施>	○	第1回幼小中連絡協議会 (事業担当者) <毎月実施> 第1回八街中学校区全体研修会 (幼小中全職員) 第1回幼小中連携担当者会議 <隔月実施> 「合同体育・合同音楽」(兄弟学級) 第1回連絡協議会参加 (東京都:各小中事業担当者) 第1回市教委指導主事訪問 (全学級参観) <毎月実施していく>	○ ○ ○ ○ ○ ○
5月	第1回意識調査(各小学校5,6年) 幼・小,小・小連携会議 (幼小事業担当者) <毎学期始めに実施> わくわく体験教室(東小5,6年) 第1回市販の検査実施(八街東小全学級) 『学び合い』の授業づくり研修(東小) 花植え活動(各小高学年)順次中→低へ 第1回幼小交流(東小2年,第1幼稚園へ)	○ ○ ○ ○ ○ ○	第1回意識調査(全校生徒) 第1回魅力ある学校づくり調査研究委員会 (事業担当者,学識経験者参加) <学期1回実施> 小中歌声交流会打合せ会議 (事業担当者/音楽/生徒会) 花植え活動(3年)順次2→1年へ 第1回歌声交流会実行委員会 (小中代表児童・生徒)6月実施 第2回八街中学校区全体研修会 (幼小中全職員) 「魅力ある園・学校づくり調査研究事業」 についてホームページにアップ (毎月更新予定)6月実施	○ ○ ○ ○ ○ △ ○ △
6月	歌声交流会の合同練習 7月実施 (各小6年:中学校有志合唱部指導) 授業研究会(東小:拠点校・連携校参観) 授業研究会(北小:拠点校・連携校参観)	△ ○ ○	学び合いの授業づくり研修会 (学級活動/連携校参観) 『学び合い』先進校視察研修 歌声交流会の合同練習 (各小へ:中学校合唱部派遣)7月実施 東日本大震災サポートツアー (生徒会,3年有志)1,2年は10月 「花ロード八中」プラントナーづくり (地域住民,3年奉仕委員会)	○ ◇ △ ◇ ○
7月	東っ子塾(東小5,6年) 北っ子塾(北小5,6年)	○ ×	第1回相互授業参観(連携校参加) 『学び合い』先進校視察研修	○ ◇
8月	地域リーダースクール東塾 (東小5,6年)	×	『学び合い』についての校内研修会 第3回八街中学校区全体研修会 (幼小中全職員) 歌声交流会の合同練習(中高吹奏楽部)	◇ ○ ×

9月	運動会（各小学校へ卒業生参加） 運動会（第一幼稚園/卒業生参加） 花植え活動（各小高学年）順次中→低へ	× × ○	花植え活動（3年）順次2→1年へ 運動会（各小学校6年生を招待） 『学び合い』の授業実施についての プレゼンテーション（全校集会で）	○ × ◇
10月	歌声交流会の合同練習 （各小6年：中学校合唱部指導）11月実施	△	『学び合い』の授業づくり研修会 歌声交流会の合同練習 11月実施 （各小へ：合唱部派遣） 第2回歌声交流会実行委員会 （代表児童・生徒） 東日本大震災サポートツアー （1,2年有志 50名参加）	○ △ ○ ◇
11月	中間発表会（幼小中授業公開） 第2回幼小交流（公開） （第一幼稚園年長組，東小2年と交流） 「しあわせ響く歌声交流会」（公開） （東小・北小6年生八街中へ）	○ ○ ○	魅力ある学校づくり調査研究事業ブロック 協議会参加（千葉市：事業担当者） リーフレットの作成完了 「魅力ある学校づくり調査研究事業」 中間発表会（授業展開，歌声交流会， 全体会，幼小中全職員） 幼中交流（公開） 中高交流（公開）中高職員でT・T授業	○ ○ ○ ○ ○
12月	第2回意識調査（各小学校5，6年） 東っ子塾，北っ子塾（東小・北小5，6年） 地域リーダースクール東塾（東小5，6年）	○ × ×	第2回意識調査（全校生徒） 職員アンケート調査（幼小中全職員）	○ ◇
1月	生活指導連携会議（高学年職員，事業担当） 家庭教育学級（6年：事業担当者） 花植え活動（各小高学年）順次中→低へ	○ ○ ○	『学び合い』の授業づくり研修会 （5年目までの職員：連携校参観） 花植え活動（3年）順次2→1年へ	○ ○
2月	中学校での部活動体験 （各小6年，八街中学校へ）	○	第3回意識調査（小中全児童生徒） 交流授業（中学校で6年生への授業）3月	× △
3月	送る会/卒業式での合唱発表（園・各小） 一日体験入学（各小6年：八中へ）	○ ○	予餞会・卒業式での合唱発表 一日体験入学（各小6年が授業等体験）	○ ○

### <平成25年度>

月	小学校における主な実施内容	実施 状況	中学校における主な実施内容	実施 状況
4月	第1回市教委指導主事訪問 （全小全学級参観） <毎月1回実施> 「全校縦割りグループ」編成 （八街北小） <毎月活動実施>	○	第1回幼小中連絡協議会 （事業担当者） <毎月実施> 第1回八街中学校区全体研修会 （幼小中全職員） 第1回幼小中連携担当者会議 <隔月実施> 「兄弟学級」合同体育・合同合唱 第1回連絡協議会参加 （東京都：各小中事業担当者） 第1回市教委指導主事訪問 （全学級参観） <毎月1回実施>	○ ○ ○ ○ ○ ○
	第1回意識調査（各小学校5・6年） 幼小連携会議（幼小事業担当者）	○ ○	第1回意識調査（全校生徒） チェックシート	○ ○

5月	(八街東小) <毎学期始めに実施> 市販の検査実施(八街東小全学級) 第1回幼小交流 (東小1年, 八街第1幼稚園へ) 授業研究会(東小:拠点校・連携校参観)	○ ○ ○	第1回魅力ある学校づくり調査研究委員会 <学期1回実施> 授業研究会(八街中:連携校参観) 第1回「歌声交流会」打合せ会議 (事業担当者/音楽/生徒会) 第2回八街中学校区全体研修会 (幼小中全職員参加) 「花ロード八街中学校」 プランター作り・夏バージョンへ (学区連絡会・奉仕委員会)	○ ◇ ○ ○ ○
6月	授業研究会(東小:拠点校・連携校参観) 授業研究会(北小:拠点校・連携校参観)	○ ○	第1回「歌声交流会」実行委員会 (小中代表児童・生徒) 授業研究会(八街中:連携校参観)	○ ○
7月	「小小歌声交流会」(北小, 東小6年) 「小中歌声交流会」合同練習 (各小6年:中学校有志合唱部指導) 授業評価(全校全児童:学期末実施)	△ ○ ○	「小中歌声交流会」合同練習 (各小へ:中学校合唱部派遣) 授業研究会(八街中:連携校参観) 授業評価(全生徒・每学期末実施)	○ ◇ ○
8月	公開研究会の準備<環境整備>	◇	リーフレットの作成完了	△
9月	「小小歌声交流会」(北小, 東小6年) 運動会(全校:入学前児レースへ園児招待) 授業研究会(北小:拠点校・連携校参観) 授業研究会(東小:拠点校・連携校参観)	○ ○ ○ ○	運動会(各小学校6年生を招待) 授業研究会(八街中:連携校参観)	○ ○
10月	「小小歌声交流会」(北小, 東小6年) 「小小中歌声交流会」合同練習 (各小6年:中学校合唱部指導) 「公開研究会」<授業公開> (全校・八街第一幼稚園) 「小中歌声交流会」へ参加 (各小6年:八街中学校へ) 第2回幼小交流(第一幼稚園, 東小1年) 親子三代ふれあいまつり(八街東小)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	第2回「小中歌声交流会」打合せ会議 (生徒会担当/6年担任/音楽/事業担当) 「小中歌声交流会」合同練習 (各小:中学校合唱部派遣) 第2回小中歌声交流会:実行委員会 (小中代表児童・生徒) 「公開研究会」 <授業公開・小中歌声交流会・全体会> 「小中歌声交流会」(八街中・各小6年) 「花ロード八街中学校」 プランター作り・春バージョンへ (学区連絡会・奉仕委員会) ブロック協議会参加(水戸市:小中事業担当者)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
11月	「ウインターコンサート」(八街北小) 「わくわく歌声集会」(八街東小)	○ ○	授業研究会(八街中:連携校参観)	○
12月	第2回意識調査(各小学校5, 6年) チェックシートの記入	○	第2回意識調査(全校生徒) チェックシートの記入	○
1月	生活指導連携会議(各小6年担任) 部活動交流(各小6年:八街中へ)	○ ○	授業研究会(八街中:連携校参観) 部活動交流(各小6年が体験:交流)	○ ○
2月	第3回幼小交流 (幼稚園年長組東小1年と交流)	○	小学校への出前授業(各小へ中学校職員派遣) 第2回連絡協議会参加(東京都:事業担当者)	○ ○
	送る会/卒業式での合唱発表(園・全小)	○	予餞会・卒業式での合唱発表	○

3月	一日体験入学（各小6年生が八街中へ）	<input type="radio"/>	一日体験入学（6年生が中学校生活体験）	<input type="radio"/>
			小中連絡会（6年担任と中学校職員）	<input type="radio"/>

## （2）重点推進事項の実施状況

### 〔小・中共通〕

#### ① 児童生徒主体の『学び合い』の授業

児童生徒主体の授業展開を一層深めていけるように、『学び合い』の授業研究会を毎月各校で実施し、相互授業参観を行った。児童生徒たちは、グループでの学習やコの字型の学習形態にすっかり慣れてきた。中学校区で独自に設定した「学び合いのステップ0～3」のどこに重点を設定して授業展開をしていくかを、授業者がはっきりねらいを設定して、参観し合ってきた。毎月の相互授業参観終了後の研究協議では、児童生徒の学びへの取組の変容を中心に検討し合ってきた。3校合同の『学び合い』研修会を実施し、講師に授業参観して頂き、講評や指導をして頂いた。今後も、小中の学び合いの連携を深めていきたい。



#### ② 小小・小中で「読書・給食・清掃」の生活連携

不登校の未然防止の大きな課題は、小6から中1への移行で不登校が大きく増加してしまうことである。小学校から中学校へのスムーズな接続に欠かせないのが、毎日の生活での「読書・給食・清掃」である。小小・小中で連携して、指導の共通マニュアルを作成して実践してきた。小学校で身につけた生活連携項目を中学校でも継続して指導していくことで、子ども達にも安心感が芽生えた。「中学校も、小学校と同じだ。」と感じることで、中学校生活への不安が解消された。この取組は、中1の不登校が大きく減少した要因である。「読書・給食・清掃」についての小小・小中の生活連携で、小小・小中で同じ目的に向かって、同じ指導ができるようになったことは大きな成果である。



#### ③ 「しあわせ響く歌声交流会」で絆づくり

絆づくりの場として、昨年から行っている「しあわせ響く歌声交流会」を今年も公開当日に実施した。「花と歌声の響く八街中学校区」をめざして、各校で日常的に歌声活動に力を入れてきた。7月と10月に八街中学校の合唱部有志が、各小を訪れ6年生との歌声交流を深めてきた。今年度から、小小歌声交流も7月と9月に実施した。小中歌声交流会当日は、6年生、中1、中2、中3の合唱発表と全体合唱を行った。吹奏楽部の伴奏による850名の大合唱は圧巻であり、参観された先生方にも大変好評であった。児童生徒は所属感を高め、自信を深めることができた。小中の歌声交流や部活動体験、中学校教職員による出前授業等を通して、児童生徒の交流や教師と児童の交流が生まれ、6年生が中学校生活への希望や期待をもち、不安を解消してきたことは、中1の不登校減少につながってきた。



## 〔中学校〕

### ① 学級を学習集団として質を高める

授業や部活動等あらゆる教育活動の中で、生徒の良さを認め、自信を育むようにしている。数学や英語の授業においては、2C3Tの少人数指導を習熟度別に行ったり、学習支援室で個別・少人数指導を行ったりしている。その中でも、生徒主体の授業をめざし『学び合い』を取り入れている。学習を通して、協力し合い、認め合い、磨き合える仲間づくりをしていき、学級が学習集団としての質を高めていきたい。



### ② 絆を深め、やる気と自信を育む「兄弟学級」

絆づくりの取組として、3年生をリーダーに兄弟学級で「合同体育」や「合同合唱」を実施してきた。2・3年生が1年生の教室を訪れて校歌を教えたり、運動会での集団行動を3年生が手本を示したりする活動の中で、縦の絆づくりの場を設けてきた。兄弟学級での活動は、生徒たちの大きな成長・伝統継承の場となってきている。予餞会の準備を進める中でリーダー研修を行い、2年生はリーダーとしての資質を培っていく。予餞会は、成長と伝統継承のドラマである。



## 〔小学校〕

### ① 発達段階に応じて『学び合い』を推進

全校で進めている『学び合い』では、各学年・学級の実態に応じた学習形態や学習方法の工夫が見られるようになってきた。教科や単元、また一単位時間内の流れに合わせて、机の位置をコの字型や小グループに変えることで、児童の学び合いがより活発に行われるようになってきた。特に5年生は、来年度最高学年になるという自覚も高まってきており、『学び合い』を通じた絆づくりが進められた。その成果は意識調査の数値にも現れており、今後も児童主体の学習をめざし、『学び合い』で学級を学習集団として高めていきたい。



### ② 「異学年交流」で所属感や自己有用感を育む

児童の絆づくりの場として、月に1回程度、「ふれあいタイム」（縦割り活動）を行っている。6年生をリーダーとして活動しているが、5年生も上級生の一員としてグループの中心となって活動している。学級や学年での活動ではリーダーになれない児童も、縦割りグループでは、上級生として下級生をリードすることができるので、5・6年生のリーダー性を向上させることができた。今後も、縦割り活動を通して児童に所属感や自己有用感を育んでいきたい。





## 9 事業担当者の活動

### (1) 活動内容

実施要項の該当箇所		活動内容
4 (1)	事業全般	事業組織の構築と見直し, 年間活動計画作成 活動内容の周知徹底・実践指示, 幼小中高の連絡調整 連携校の事業担当者との連絡調整
4 (2)	小・中連携	連携校の事業担当者と生活連携の進捗状況確認<清掃・給食等> 連携校の事業担当者と学習連携の進捗状況確認<学び合い> 連携校の事業担当者と環境連携の進捗状況確認<花と歌声>
	小・小連携	連携校を訪問し, 生活連携の進捗状況確認と連絡調整 連携校を訪問し, 学習連携の進捗状況確認と連絡調整 連携校を訪問し, 環境連携の進捗状況確認と連絡調整
4 (3)	データ収集、分析等	意識調査内容の吟味・用紙作成・集計・分析 チェックシートの記入内容の確認 分析結果の活用計画立案・実践指示
4 (4)	取組の評価	取組についての職員アンケート（拠点校・連携校）作成 アンケート結果の評価・意見集約・活動の見直し 次年度の計画立案にアンケート評価・意見を活用
4 (5)	資料作成、広報等	活動の進捗状況を職員（拠点校・連携校）に周知 「魅力ある学校づくり」公開研究会の企画立案・運営 ホームページの更新, リーフレットの見直し・作成

### (2) 事業推進上の成果と課題

#### <成果>

- ・児童生徒主体の『学び合い』へ授業改善に向け小中の学習連携ができてきた。
- ・小中の生活連携（朝の読書・給食・清掃等）ができてきた。
- ・小中の環境連携（花と歌声）ができてきた。
- ・「学び・自立・共生・歌声」の4つの分科会の組織が機能してきた。
- ・小中交流・連携だけでなく, 小小連携もできてきた。
- ・絆づくりの場として小中歌声交流会や部活動交流, 出前授業等を実施できた。

#### <課題>

- ・活動が多岐にわたってしまい焦点化できなかった。
- ・事業の進捗状況等を職員（拠点校・連携校）に周知してきたつもりであったが, 周知徹底が十分でなかったこともあり, 全職員を活動に巻き込めなかった。

## 10 教育委員会の取組

### (1) 市町村教育委員会

#### [重点推進事項]

- ・指導主事による学校訪問の機会を活用し, 小中連携, 小小連携を推進していくための指導・助言, 事業のねらいや取組についての周知を図る。

#### [課題と成果]

- 定期的に学校訪問（授業参観）を実施し, 授業改善への指導・助言ができた。
- 事業のねらいや取組についての周知を図り, 共通実践ができてきた。
- 研究組織がしだいに機能してきたので, 事業担当者の負担が少なくなった。
- 学校間・学年間・教師間の意識・認識の温度差が少なくなってきた。

## (2) 都道府県教育委員会

### 〔重点推進事項〕

- ・ 小中、小中連携による児童生徒主体の学習の定着に向けた支援。
- ・ 不登校の未然防止のため、あらゆる教育活動において児童生徒の自尊感情や自己有用感を育む場づくりへの支援。

### 〔課題と成果〕

- 授業改善や諸活動を通して、徐々に児童生徒の主体的活動が行われるようになってきている。
- 中1の不登校が減少してきて、新たな不登校児童生徒数も減少傾向にある。
- 児童生徒主体の学習活動による「わかる授業」の展開が不十分だった。

## 11 「魅力ある学校づくり調査研究委員会」

### (1) 構成

所 属	人数	備 考（主な職名等）
千葉県教育委員会	1	事業担当指導主事
八街市教育委員会	2	学校教育課長，事業担当指導主事
八街市立八街中学校	4	校長，教頭，事業担当者，研究主任
八街市立八街東小学校	3	校長，教頭，事業担当者
八街市立八街北小学校	3	校長，教頭，事業担当者
八街市立八街第一幼稚園	3	園長，教頭，事業担当者

### (2) 事業推進上の成果と課題

#### < 成果 >

- ・ 公開研究会等，事業推進上重要な事項について研究委員会で検討してきた。
- ・ 県教委，市教委の訪問指導をほぼ毎月実施。状況を研究委員会で報告してきた。
- ・ 意識調査結果について研究委員会で報告し，活動の見直しをしてきた。

#### < 課題 >

- ・ 研究委員会は年間5回開催してきたが，学期に2回開催してもよかった。
- ・ 研究委員会で共通理解を図ってきたが，多少温度差ができてしまった面があった。

## 12 作成資料等

### < 平成24年度 >

- 八街中のホームページに「魅力ある学校づくり」コーナーをアップ，毎月更新
- 「中間発表会」の案内，リーフレット，学習指導案，パンフレット，プレゼン資料，資料入れ封筒（11月22日開催の「中間発表会」で使用）

### < 平成25年度 >

- 「公開研究会」の案内，リーフレット，学習指導案，パンフレット，プレゼン資料，資料入れ封筒（10月23日開催の「公開研究会」で使用）

## 13 関連URL（※本事業に関連するものがあれば、ご紹介ください。）

八街市立八街中学校 <http://ymt.hs.plala.or.jp/yachi.yachi-j>

### 【問い合わせ先】

所属	千葉県教育庁教育振興部指導課		電話	043-223-4054	
職名	指導主事	氏名	伊世 亮	よみがな	いせ りょう